

行政視察報告

視察日時	令和５年１１月６日（月）１４：００～
視察場所	岐阜県各務原市
視察項目	デマンド交通「チョイソコかかみがはら」について
視 察 者	常任委員会委員８名 同行当局職員１名 事務局職員１名
視察概要	各務原市の公共交通は、JR・私鉄の２路線と民間バスが１１路線通り、その他に地区ごとにふれあいバスやデマンドタクシーが設定され、商業施設への乗り入れや鉄道駅と接続することでネットワークを形成している。 デマンドタクシーについては、民間会社が提供するサービス「チョイソコ」を令和２年より実証運行を開始した。事前登録制になっており、乗車２０分前までに電話かWEBで予約し、乗車を希望する停留所に５分前をめどに行くとタクシーが配車される。自由に乗り降りできるわけではなく、各エリア内に乗り降りできる停留所が予め設定されており、各自治会の公共施設や公共交通の結節点、スポンサー企業等に設けられている。運行エリアは３エリア設定され、エリア内ならば４００円、複数のエリアを移動する場合は６００円となっており、コロナ禍でありながらも利用者数は増加傾向にある。 本格運行後も、住民との意見交換会や相談会を実施し、ダイヤの改正や停留所の設置など、住民の意見を反映させている。また、運転免許証自主返納事業として３,０００円分の交通系ICカードの配布やスポンサーと連携したお出かけイベント等を実施している。
本市に生かせる視点	本市のデマンドタクシーは、事前予約制でダイヤが固定されている。各務原市は乗りたい時間に予約し、乗ることができるが、乗り降りできる停留所が予め決められている。エリア内で自由に乗り降りできる点では、本市のデマンドタクシーに優位性があると考えられるが、本市の場合は、１時間前までに予約が必要なため、２０分前までに予約できる各務原市のシステムは便利だと感じた。特に、病院などは帰宅時間が読めない場合があるため柔軟に対応できるシステムは参考にしたい。また、商業施設や病院がスポンサーとなり、停留所を設置することで、広告的な効果の他にも、停留所自体が目的地となり、お出かけ促進にも効果が期待できる。